

次世代自動車要素技術研究講座

～「鋳造」&「鍛造」&「プレス加工」から学ぶ
次世代のオンリーワン技術を開発する技術者育成講座～

開催概要

- と き** 平成29年1月20日(金)、2月2日(木)、2月15日(水)(3日間コース)
 毎回10:30～16:00
と ころ 浜松工業技術支援センター(浜松市北区新都田1-3-3)
受講対象者 次世代自動車関連分野の開発に携わる、もしくは今後携わる予定で
 次世代自動車の新たな技術分野に関心のある静岡県内企業の技術者、
 研修者、経営者、技術部門役員等の方々
定 員 40名 (応募が多数の場合、受講いただけない場合がございます。)
主 催 静岡県、公益財団法人静岡県産業振興財団
事業実施機関 一般社団法人中部産業連盟
後 援 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構



日	テーマ	講師・概要
第1日目 1/20(金)	概論 【要素技術概論】 次世代自動車の要素生産技術動向	NPO法人テクノプロス 理事 今橋 邦彦 氏 (元 トヨタ自動車) 電気自動車等の次世代自動車の材料や構成部品は変化するが、鋳造・鍛造・プレス成形・焼結金属等の要素生産技術の重要性は変わらない。 本講座では次世代自動車の動向(予測)を紹介し、今後も使用される材料と生産技術の基礎を述べ、将来の最適生産技術について解説する。
	鋳造 「鋳造」技術の最新動向 ～最近の産業動向と技術動向～	公益社団法人日本技術士会 技術士(金属部門) 犬丸 晋 氏 (元 住友軽金属工業) 各種鋳造プロセスを紹介(鋳鉄鋳造法、アルミ合金鋳造法)。自動車に使われている鋳物で最も多いアルミ合金ダイカストに焦点を絞り解説する。アルミダイカストは生産性と寸法精度が高く、低コストの生産プロセスで、自動車に多く使われている。薄肉化でき自動車の軽量化に役立つ特徴等に関して紹介する。
第2日目 2/2(木)	鍛造 「鍛造」技術の最新動向 ～最近の産業動向と技術動向～	公益社団法人日本技術士会 技術士(金属部門) 原田 雅行 氏 (元 神戸製鋼所) 日本の素形材産業、鍛造業及びアルミ鍛造業の現況と課題、鋳塊・鋳造棒、押出材などの鍛造用素材の特徴及び品質保障等、ならびにアルミ合金の一般的な特徴、アルミ鋳造用合金の材質と特性について紹介する。また型鍛造、自由の鍛造についての分類、特徴、ならびに自動車の規制動向とそれに伴う自動車部品のアルミ化について、実例を用いて解説する。
	【企業事例講演】 冷間鍛造にこだわる 小型ユニバーサルジョイントの製造	協和工業株式会社 経営管理グループ顧問 久野 敬次 氏 高品質・多機能小型ユニバーサルジョイントを製造し、中でも自社開発の冷間鍛造製法で製造する自動車用ステアリングジョイントは、国内主要自動車メーカーに採用されている。約50年前、消耗品と言われ単に動力を伝えるだけの部品であったユニバーサルジョイントを、自社で開発した工法で製造するにより、耐久性の向上だけでなく、押し、引き、曲げの機能がある部品に切り替える日本で初めての技術を持つものづくりを紹介する。
第3日目 2/15(水)	プレス加工 「プレス加工」技術の最新動向 ～最近の産業動向と技術動向～	NPO法人東海テクノサポート 理事長 工学博士 技術士(金属部門) 澤井 巖 氏 (元 新日本製鉄) 自動車用材料に要求される特性を概観しつつ、自動車車体における内板と外板に要求される材質、ハイテン材のプレス成形性の特質とプレス加工の基本ならびにハイテン材を適切に使用するために必要な鉄鋼材料の冶金学的原理について分かりやすく解説する。またホットスタンピング等の新しい技術、高強度・高成形性板材の開発状況とそれらの特徴について紹介する。
	【企業事例講演】 高比強度材に対応するプレス機と サーボプレスモーション活用技術の紹介	株式会社アマダマシンツール 販売技術グループ エンジニアチーム 山本 一 氏 高非強度材を成形するとプレス機に加わる負荷が大きくなり、金型寿命や加工精度に悪影響を及ぼす。当社では、プレス機に加わる振動を加速度計を用いて測定し、高比強度材に対応するプレス機械開発を行っている。本セミナーでは、その結果に基づき高比強度材成形に対応するプレス機、ラインの紹介とそのポイントについて解説する。

本講座のねらい

本講座は、自動車業界の最新動向、技術戦略を理解し、今後の自社の経営戦略立案や具体的な技術開発に役立てることをねらいとして、自動車業界に詳しい専門家や企業の実務家の方々より講演をいただきます。

自社の技術課題解決や新たな技術開発への取組を具体化・促進させ、学んだ知識を開発現場にて即実践し、技術指導できるような人材の育成に、是非とも本講座をご活用ください。

募集要項

◆ 受講料(1名様)	5,000円/3日間(消費税・教材費を含む。会場までの交通費は自己負担いただきます。)
◆ 受講条件	3日間通しでの受講。(社内における参加者の変更は可)
◆ 申込方法	「受講申込書」に必要事項を記入の上、切り取らずFAXまたはメールにてお送りください。
◆ 申込締切日	平成29年1月13日(金)13:00まで
◆ 受講者決定	受講いただくことが決定した場合には、1月17日(火)に事務連絡責任者にFAXにてご連絡いたします。
◆ 申込先	一般社団法人 中部産業連盟 マネジメント研修部 担当:安藤・大土井 E-Mail seminar@chusanren.or.jp 〒461-8580名古屋市東区白壁3-12-13 TEL052-931-9826(直通)FAX0120-342-340
◆ 振込先	お振込みは、開催日前日までに下記銀行口座へお願いします。 三菱東京UFJ銀行 名古屋営業部 当座No.420222 <口座名:一般社団法人中部産業連盟>

FAX 0120-342-340

マネジメント研修部 安藤・大土井

受講申込書

会社名	平成 年 月 日
所属部署・役職	氏名(フリガナ)

〒
住所

TEL

FAX

E-mail

事務連絡責任者
所属・役職

事務連絡責任者
氏名

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。 <input type="checkbox"/> セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	

※お申込みにあたり必ずご記入お願い致します。